

■左岸バイパス（南延伸）

北延伸が令和6年1月18日に開通！ 南延伸も順次整備を進めています

<南延伸概要>

路線名：市道越路191号線、
市道西幹線81号線

箇所名：新潟県長岡市神谷～
新潟県長岡市西津町

延長・規格：延長L=4.8km、3種2級（60km/h）、
幅員W=12.5m

計画交通量：10,300台/日（2車線）

<整備効果>

インターチェンジからの1次アクセス道路であり、
利便性の向上や産業の振興を図ります。

災害時の緊急避難路や緊急輸送路を確保し、危機対
応能力の向上が期待されます。

<位置図>



<南延伸イメージ>



<南延伸イメージ>



<進捗状況>



<完成イメージ>



至 長岡南越路スマートIC <越路中沢 令和6年6月撮影>

至 長岡南越路スマートIC 長岡市 土木部

■左岸バイパス（北延伸）

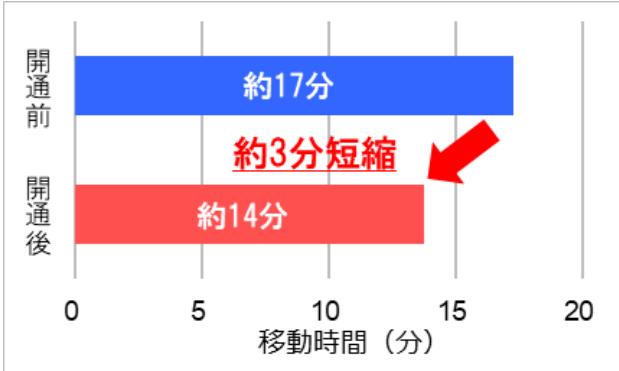
～北延伸 開通1年後の整備効果～

効果①

移動時間の短縮

長岡北スマートIC～長岡東西道路の移動時間が約3分短縮！

【所要時間の変化】



実走調査日時：令和7年3月19日9時～12時
(2往復の片道平均所要時間)



効果③

沿線の企業活動の支援

長岡東西道路から長岡北スマートICまで一直線に繋がり沿線企業の配送・集荷の効率化および輸送時の安全性が向上！



配達・集荷先が多い新産方面・宮内方面は左岸バイパスでまっすぐ行けるようになり、便利になりました。また、左岸バイパスを直進できるようになったことで、右左折する必要がなくなり、交通事故のリスクが軽減されました。

効果②

交通の分散による周辺交通の円滑化

並行路線の交通が左岸バイパスに転換し交通がスムーズに！



【交通量の変化】



交通量調査日時
左岸バイパス開通前：令和4年10月25日(断面①)
令和4年11月8日(断面②③)
左岸バイパス開通後：令和6年10月22日

三島方面から寺島交差点周辺にかけて渋滞していましたが、左岸バイパスが開通してからは雨池町の交差点でバイパスを利用する交通が増え、渋滞が緩和したと感じています。

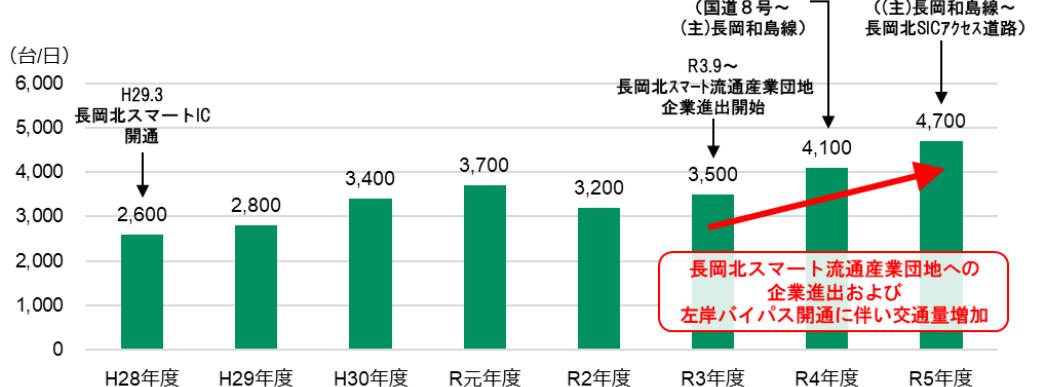
長岡北スマート流通産業団地 進出企業の声

効果④

拠点性の向上と防災力の強化

高速道路とのネットワーク強化により、都市活動の活発化および災害時の緊急避難路としての機能が向上！

【長岡北スマートIC交通量の推移】



出典：NEXCO東日本提供(H29.3.25～R6.3.31交通量データ)